

# S協財務の状況報告

課題対策特別委員会

## S協の厳しい現実

### ～ 会員減少が続くS協の台所事情 ～

近年、高齢化に伴い会員数が減少する傾向にありましたが、コロナ禍の影響もあり、2021年度の会員数は11,173名となり、2020年度13,191名に対して18%の大幅な減少になりました。これによりS協の収入の大部分を占める会費収入も大幅な減少となりました。そのため、今後、SDの普及活動、会員サービスと組織体制を維持するため、課題対策特別委員会、執行理事会、理事会で抜本的な対策について検討・審議して参りました。今後、事業の重点化、経費の節減を図るとともに、法人化に当たり準備した固定資産（基本財産）の活用、会費の見直しが避けられない状況になっています。

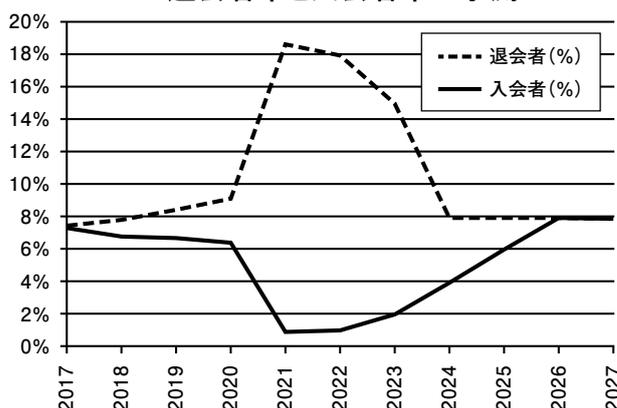
この3月号で現在の状況をご説明し、5月号では会費の見直しについてのシミュレーションを示させていただきます。会員の皆様には、厳しい事情をご理解いただき、ご協力賜りますようお願いいたします。

- ① 高齢化、コロナ禍に伴う会員数の減少が暫く継続すると思われ、状況によっては7,000人程度まで減少することが懸念されます。
  - A) コロナ禍による例会休止等による退会が当分続くと想定される。
  - B) 高齢化による会員の健康や家庭の事情等による退会者の増加が見込まれる。
  - C) コロナ禍の影響等で、初心者講習会の参加者確保の困難が予想され、入会の増加傾向までしばらく時間を要する。
- ② S協には事業収入が殆どなく、会員の会費が収入の大半を占めています。
- ③ コロナ禍に伴う財政の悪化を乗切するため緊急措置として次のような対策を検討、一部実施を開始しています。
  - A) 事業は当面、会員増加、会員サービスに関係する事業を中心に実施。
  - B) 機関誌は当分の間、年6回から年4回発行とし経費を節減。
  - C) 理事会、委員会等の業務を精査し、ウェブ会議の活用により、会議費・交通費等を削減。
  - D) 役員活動費は、当分の間半額に減額（会員減により統括支部選出理事定数を減）。
  - E) 普及活動の拠点となる統括支部への活動費は規定どおり配布（配布総額は会員減に応じて減額。各統括支部の財務状況を考慮した配分方法の検討）。
  - F) 事務所の移転の是非、事務局業務の精査、

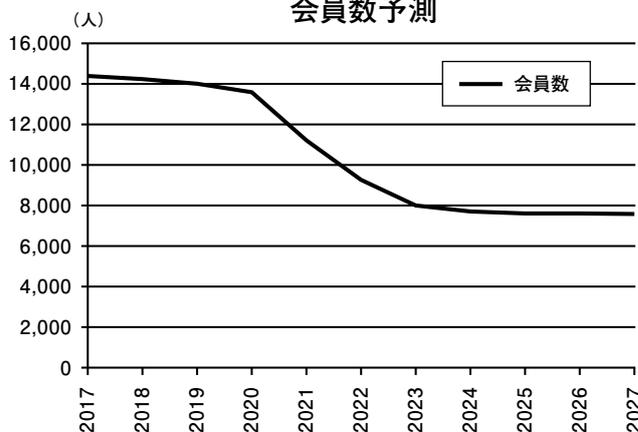
経費の削減。

- ④ 経費の最大限の節減を行っても年度予算は赤字になります。普及活動を中心に固定資産（基本財産）を取り崩して活用することを検討します。
- ⑤ 経費削減に取り組んでいるところですが、今の会費（普通会员：2,000円）では、3年後の2024年度には協会の資産は無くなってしまいます（財務破綻します）。

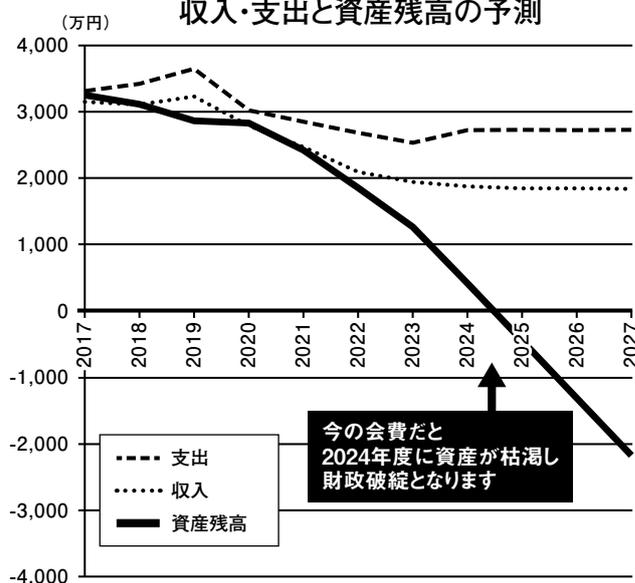
退会者率と入会者率の予測



会員数予測



収入・支出と資産残高の予測



## S協財務の状況報告②

課題対策特別委員会

### 会費改定のご提案 ~背景とお願い~

先の3月号で、S協の厳しい財政状況をご説明させていただきました。また、2022年度予算(案)をこれまでの実績と各統括支部の予測数をもとにクラブ数481、会員10,361名として編成しました。収入は会員からの会費が主たる収入源で22,749,000円、支出は各専門委員が必要最小限に絞り込んだ事業に集約し27,841,250円としました。その結果、収支差額は5,092,250円の支出超過となり、昨年度からの繰越金を充当しても、次年度への繰越収支差額は△1,054,931円となります。不足分は、基本財産を取り崩して充当することを総会にお諮りすることとなりました。(2022年度の会員登録状況は、4月8日現在、クラブ数 473、普通会员数 9,903名で、これに年度内の入退会数が見込まれます。)

その後の理事会の審議において、SDの普及およびS協の基盤整備のためには、会費の改定をお願いせざるを得ないとの判断になり、会費の改定について、今後予想される会員数に基づくシミュレーションを行いました。その結果、普通会员会費3,000円、正会員会費5,000円への改定が必要であり、総会にお諮りし審議いただくこととなりました。さらなる運営の効率化や経費の削減に努めるとともに、寄付金制度の導入、コロナ収束後の活発な初心者講習会の実施等による会員増を図り、今回お願いする会費改定によりS協の財務基盤を維持し、SDの普及・発展を図って参りたいと考えています。

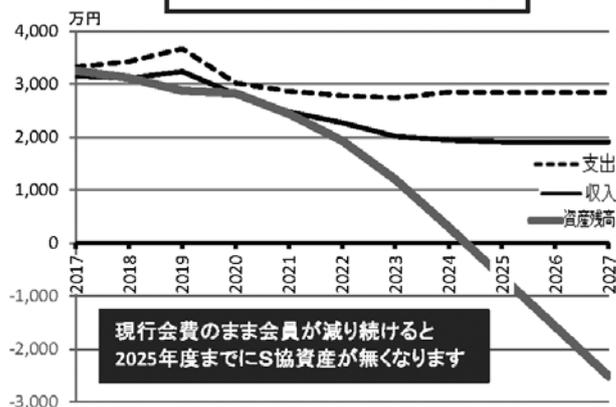
S協ではコロナ禍での自粛中、感染防止対策の啓発、「初心者講習会実施にあたっての手引き」等の発行、CALLERLABやROUNDALABからの情報収集と展開、S協ニュースやホームページによる情報共有と会員同士のつながり等、地道な活動に努めて参りました。

SDは、1セットできれば楽しむことができますが、大勢集まれば楽しさは数倍になります。S協は、SDの仲間が集うプラットフォームです。SDの仲間とともに活動するS協として持続するために、みんなでS協を支えてくださるようお願いいたします。

#### 【財政見通し】

前号(3月号)でご説明しましたように、現行の会費(正会員3,000円、普通会员2,000円)のままでも今後も会員が減り続けると、経費の最大限の節減を行っても、2025年度にはS協の資産はなくなり、財務破綻してしまいます。S協の基盤維持は困難になります。

収入・支出と資産残高の予測①



正会員の会費を5,000円、普通会员の会費を3,000円に改定すれば、10年以上にわたりS協の財務破綻(本部の資産がなくなる)を招くことなく運営することができます。

それまでは会員増施策を中心とした事業に圧縮することが必要ですが、その間に、会員増加の努力をすれば緩やかな財政改善が予測され、緊急措置として圧縮されていた会員サービス等も、徐々に再開し、充実していくことが可能になります。

収入・支出と資産残高の予測②

